

東日本大震災広島中央保健生協支援対策本部会議

NO. 7 2011. 3. 19 12:30 発 広島中央保健生協対策本部

1. 医療支援第1陣は、直接、現地・仙台へ向かうことに！

引き続き、医療支援を希望する職員は職場長へ

- 1) 杉本医師・盛谷専務・飯星センター長（3月19日・土～21日・月）
 - 3人とも無事に東京の全日本民医連に19日（土）早朝に到着。
 - 19日（土曜）午前中に全日本民医連からの支援バスで現地に入る予定でしたが、朝7時過ぎに全日本民医連で3人が合流し、相談した結果（ガソリン確保が可能）、直接、現地・仙台に当生協の支援者で物資を積んで入ることになりました。
- 2) 引き続き自主的な支援希望者を募り医療支援を進めます。
 - 第2陣 内科医師、看護師、事務他 3月末で検討中
- 3) 3月18日（金曜）夕方の時点で医療支援希望者は18名です。
 - 福島生協病院：医師3名、理学療法士1名、看護師5名、技師2名
 - 生協さえき病院：医師1名、看護師1名、事務1名
 - 訪問看護ステーションコープ五日市：看護師1名
 - 地域包括支援センター：1名、総務部1名、本部：1名
- 4) 藤原副理事長 3月19日（土）出張・全日本民医連被ばく問題委員会に出席予定

2. 支援物資の提供ありがとうございます！。

総務部による支援物資の仕分け、積み込み、お疲れ様でした！

必要優先度の高い支援物資の提供をお願いします。

- 1) 来週水曜日と木曜日に提出していただく支援物資は下記のものをお願いします。
 - 歯ブラシ、台所用品、生理用品
 - 粉ミルク、アレルギー用ミルク、ペットボトル水
- 2) 引き続き、40歳以上の男性事務で物資を送ります→次回、第2陣3月末を予定
運転手&支援を募集中です！（ただし40歳以上男性職員、看護師女性も）

3. カンパ袋が回ってます！（職員一人1日分の給与を目安）

- 各職場は取りまとめて事業所管理部の震災担当者へ、各事業所は毎週火曜日に総務へ集めたカンパを持参下さい。
- ＜3月18日までに寄せられたカンパ＞
 - 福島生協病院 職員分 418,000円、窓口13,241円が寄せられました。
 - 組合員から59,296円、本部から60,000円が寄せられました。

以上